

分野⑥その他（地域の歴史、民話、偉人）

輝く大岩をつくろう実行委員会（大岩地区の歴史、民話、偉人誇れる郷土づくり）

<概要>

住所 岩美郡岩美町大字大谷

代表者 会長：西村 善野

構成員 会員数：18人

会員：大岩地区（大谷、岩本）全世帯

（参考）

大岩地区の概要（平成22年国勢調査）

- ・人口 2,567人
- ・世帯数 736戸
- ・高齢化率 23%



<取組の概要>

- ・小冊子「輝くおおいわ」を発刊。大岩地区全戸や小中学校へ配布。大岩の歴史、名所、旧跡、偉人、民話、散歩マップ、大岩音頭が掲載されている。
- ・地域の民話をもとに小学生と共同して大型紙芝居を製作。小学校、保育所、地区イベント等で発表。

<取材MEMO（1）>

○取組に至る経緯

- ・平成18年度の「岩美町まちづくり交付金」事業に、「大岩音頭」が指定された。3ヶ年の事業で終わらせず、「大岩音頭」の普及をきっかけに、地域の歴史、民話、偉人を掘り起こし、子ども達をはじめとする地区住民に伝えることによって、いつまでも誇れる地域づくりを目指して結成された。



紙芝居発表の様子



分野⑥その他（地域の歴史、民話、偉人）

輝く大岩をつくろう実行委員会

<取材MEMO（2）>

○取組に工夫・苦労した点

- ・小冊子では、実行委員会のメンバーで調査研究に多くの労力を費やし、また、原稿執筆では、何回も書き直しなど不慣れな作業に心身共に大変だった。幸いな事に、地区内の考古学専門家に指導助言を依頼したり、県の諸機関にも再三にわたり足を運んでいただき発刊にこぎつけた。
- ・資金面では、「同じ作るなら良いものを」との思いから、町の交付金事業だけでなく自治会からの助成金やイベントの売上金で賄った。

○取組の成果

- ・小冊子
地域住民をはじめ、地域にゆかりのある方々は自分達の地域を更に身近に感じる事が出来た。子ども達も郷土への誇りと愛着心が湧いたとの声。
- ・紙芝居
民話についても大人でも聞き覚えはあっても、はっきりした事は知らなかったもので、再認識したとの声もあった。また、小学生と共同製作したことにより小学生との交流が深まり、手紙や年賀状のやりとりや挨拶が出来るようになった。
地域の教育力向上の一助になったのではないかと感じる。

<代表者から一言>

- ・小冊子を発刊し、実行委員会一同大事業を成し遂げた達成感は、大きいものがあった。また、地域の数多くの方々への協力には、感謝の念でいっぱい。また、授業時間を割いたり、発表の場を設定して頂いた学校側の理解と協力には感謝、感謝。いずれも多くの人の理解と協力があってこそ成し得た事業で成功感、達成感は大きい。



西村 善野 代表

<取材MEMO（3）>

○今後の取組内容・長期的な目標

- ・平成24年「地域づくり全国大会」が本県で開催される予定であり、分科会の活動報告では、ジオの恵みで岩美町産の魚の話「ばばカニ合戦」の紙芝居を製作中。地域に伝わる行事・風習等について年配の方々へ聞き取りし、書き残したいと企画中。



紙芝居製作

取材を行っての感想など一言コメント

- ・活気があり、団結力のある地域活動。子どもから高齢者までが丸となって取組んでいる様子がうかがえます。
- ・大岩地区の地域活動に不可能はないみたいです！

市町村役場の連絡先

〒681-8501 鳥取県岩美郡岩美町浦富 675-1 岩美町 企画財政課

電話：0857-73-1412 ファクシミリ：0857-73-1569